



「晋山式」令和元年 11月 10日



令和2年1月発行  
曹洞宗 天龍山昌壽院  
〒621-0814  
亀岡市三宅町 95  
電話・FAX  
0771-22-2350

# 謹賀新年

新年おめでとうございます。

新春にあたり檀信徒の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

令和二年正月

昌壽院 住職 大井龍樹 拝

東堂 大井美樹 拝

にちにちこれこうじつ（ひびこれこうにち）

## 日々是好日

新年を迎え、心新たに一年の目標をたてた人も多いかと思えます。元日は、歳神様としがみさまをお迎えし、新たな年が始まる特別な日。なんとも言えない清々すがすがしさに満ちています。

今年はどうな一年になるでしょうか。三六五日、毎日が、楽しく悩みのない日であればよいのですが、そうはいかないこともあるでしょう。

日常のでき事を、どのように受け止めるか。「悪かった」と思えばそれは「悪い日」。「ありがたい」と思えば「ありがたい日」になります。朝、目が覚め、息をしている。それだけで「よき日」であると考えられることもできます。書家・相田みつをさんの有名な詩「しあわせはいつもじぶんのころろがきめる」。皆さんの心の物差しが目盛りは、何が基準になっていますか。毎日が好日であるにも関わらず、思わずらい、右往左往してしまうのは自分が原因であることも多いものです。

毎日、元日のようなフレッシュな気持ちで過ごすことができれば、「よき日」も増えることでしょう。日々の積み重ねが、未来につながります。未来を信じ、今この瞬間を大切に過ごし、「よき日」を重ねていきたいものです。